

## 岐阜高専ものづくり人材育成塾を開講

岐阜高専は、5月26日（木）に全国中小企業団体中央会の補助事業「ものづくり分野の人材育成・確保事業・岐阜高専ものづくり人材育成塾」を同校のビデオルームにおいて開講した。

ものづくり人材育成塾は、若手から中堅までの中小企業の従業員及び製造業への求職者を対象に、ものづくりの現場でQ：品質維持，C：原価低減，D：納期確保についての知識を持つだけでなく，改善活動をリードして自分の職場で実践することができる人材の育成を目的とした研修で，ものづくりについての豊富な経験や知識を有する岐阜高専産学官連携アドバイザー（岐阜高専OB）が講師を務める。

地域の企業等から多数の受講申込みがあり，第1回の「見える管理で理想の工場づくり」には募集定員20社（30名）を大幅に超える47名が受講した。

第2回以降のテーマは「実践QC7つ道具・QC7つ道具を使いこなす」「現場管理者のためのコストダウン活動」「初歩からはじめる品質活動」「トヨタ流モノづくりムダの（気づき・改善）」「コスト意識を持った人材の育成」「ものづくりの仕組みと生産管理」「製造現場における問題解決手順」「企業を強くするコスト削減」で10月13日（木）まで開講される。



第1回研修の様子